# ７［小説］『ホテルカクタス』

――同じアパートに住んでいる「きゅうり」と「２」と「帽子」の三人は友達になり、きゅうりの部屋でよく語り合うようになる。ある日、レコードを聴こうとするが、きゅうりの部屋には体操用の音楽しかなかった。――

　帽子と２は、それぞれ自分の部屋に戻って、この場にふさわしい音楽を選んでくることにしました。

　帽子が持ってきたのは、甘くしい女性ヴォーカルのジャズでした。「ウィスキーには、ジャズだろう」でも、きゅうりはビールを、２はグレープフルーツジュースを飲んでいましたし、その女性ヴォーカルはあまりにも甘く哀しく、ときどきａ囁くように歌いましたから、きゅうりと２は、どうしていいかわからなくなってしまいました。「①これは気恥かしい」きゅうりが断じました。２も、「②遺憾ながら」と、同意しました。そして、③奇妙なことに、帽子もその場にいたたまれないほど、気恥かしさを感じていました。いつも一人でしみじみ聴いている気に入りの曲を、２ときゅうりのいる場所で聴くなんて、まるで裸になっているみたいだ、と、帽子は思いました。

　２が持ってきたのは、クラシック音楽でした。「月を見ながらこれを聴くと、とても豊かな気持ちになるんです」２は、そうｂスイセンのｃベンを述べました。それはマスカーニでした。がしずかにゆるやかにすべりだし、うしろにｄヒカえめなピアノが加わって、流れるように美しいｅセンリツをつくりだす曲です。２には、思い出の曲でもありました。小さいから身体が弱く、若くして死んでしまったお姉さんの２が、この曲を好きだったのです。やさしいお姉さんでした。曲のはじまりの弦楽器のところを、やさしい声で、よくハミングしていたものです。「なかなかいいな」目をつぶって聴いていた帽子が、言いました。「うん、悪くない」きゅうりも言いました。でも、２は、まだレコードが終わらないうちに、④突然スイッチを切ってしまいました。「なんだ？　どうしたんだ？」びっくりした帽子ときゅうりが、同時に声をだしました。「とても聴けない」２は小さな声で言いました。死んだお姉さんを思い出し、哀しくなってしまったのです。

　それにしても不思議なことです。普段自分の部屋でこれを聴くときは、そばにお姉さんがいてくれるような気がして幸せな気持ちになりこそすれ、哀しくなったりしないのです。「⑤一体どうしたんだろう」２は、ひとり言のようにつぶやきました。帽子にもきゅうりにも訳がわかりませんでしたが、何か個人的なことだろう、という程度の察しはつきました。「音楽は、個人的なものだな」帽子が言いました。きゅうりも２も深くうなずいて、それぞれの飲みものをりました。

　「枝豆をゆでましょうか」きゅうりが言い、ぱきっと立ち上がりました。「いいね」帽子がこたえます。そして、２は、ラジオをつけました。ラジオでは、あいかわらずろくなものをやっていませんでしたが、それでも何かはやっていました。三人とも口にはだしませんでしたが、ラジオを聴いて、⑥ほっとしました。

●語注

きゅうり･２･帽子＝登場人物を、野菜･数字･帽子という設定にすることで個性や性格を際立たせている。

マスカーニ＝イタリアの作曲家。一八六三〜一九四五。

お姉さんの２＝お姉さんも、同じ「２」という名前に設定されている。

問１　二重傍線部ａ〜ｅの漢字は読みを記し、カタカナは漢字に直せ。2点×5

ａ〔　　　　　〕　ｂ〔　　　　　〕　ｃ〔　　　　　〕　ｄ〔　　　　　〕　ｅ〔　　　　　〕

問２　傍線部①のようにきゅうりが言ったのはなぜか。最も適当なものを次から選べ。7点

ア　まるで裸になっているように感じられたから。

イ　ジャズを知らないということがばれてしまうから。

ウ　人前で女性に囁かれているように感じたから。

エ　ジャズの選曲をほめられているようだったから。

オ　ジャズの音楽がビールには合わなかったから。

〔　　　〕

問３　傍線部②「遺憾」の意味を次から選べ。5点

ア　心配　　イ　後悔　　ウ　残念　　エ　悲しみ　　オ　惜別

〔　　　〕

問４　傍線部③とは具体的にどういうことか。簡潔に説明せよ。7点

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

問５　傍線部④「突然スイッチを切ってしま」ったのはなぜか。その理由を本文中から解答欄にあてはまるように二五字以内で抜き出し、最初と最後の五字を答えよ。7点

〔　　　　　　　　　　〕～〔　　　　　　　　　　〕

問６　傍線部⑤のようにつぶやいた２の気持ちとして最も適当なものを次から選べ。7点

ア　哀しい気持ちになるようなレコードを持ってきた自分の行為に戸惑っている。

イ　人前で哀しい気持ちになってしまい、どうそれを伝えたらよいのか戸惑っている。

ウ　お姉さんの思い出が哀しいものに変化してしまったことに戸惑っている。

エ　哀しい気持ちがのように襲ってきてまず、その激しさに戸惑っている。

オ　今日に限って、いつもとは異なった感情が生じてきて、そのことに戸惑っている。

〔　　　〕

問７　傍線部⑥「ほっと」したのはなぜか。最も適当なものを次から選べ。7点

ア　２の突然の哀しみをラジオでまぎらわすことができたから。

イ　ラジオ番組が音楽のような個人的なものではなかったから。

ウ　相変わらずろくでもないものをラジオでやっていたから。

エ　三人とも本心では実は最初からラジオを聴きたかったから。

オ　音楽は個人的なもので三人にとって楽しくなかったから。

〔　　　〕

【解答】

問１　ａささや（く）　ｂ推薦　ｃ弁　ｄ控えめ　ｅ旋律

問２　ウ

問３　ウ

問４　Ａお気に入りの聴き慣れた曲を選んできたＢ帽子までも、気恥かしさを感じたこと。

　　　（Ａの内容がなければ４点減点、Ｂの内容がなければ×）

問５　死んだお姉からてしまった（から）

問６　オ

問７　イ

■覚えておきたい語句

□5　遺憾……………………思いどおりにならず残念なこと。

□6　いたたまれない………それ以上その場にいられない。

□11　旋律……………………メロディー。

□19　～こそすれ……………〜することはあっても。

〔場面解説〕

一見すると奇妙な登場人物だが、それぞれ特徴を持っている。そういった人物設定をきちんと読む意識は重要である。数字の「２」、野菜の「きゅうり」、そして「帽子」の個性豊かな性格が際立っている。

　　　　↓

三階建てのアパート「ホテルカクタス」に、ハードボイルドな一匹狼の「帽子」、スポーツマンの「きゅうり」、きまじめな公務員「２」が引っ越してくる。性格も趣味も異なる三人だが少しずつ心を通わせ、気が合う友達となる。

〈作者＆出典〉江國香織（えくに・かおり）一九六四年（昭和39）東京都生まれ。小説家、児童文学作家、翻訳家、詩人。二〇〇二年『泳ぐのに、安全でも適切でもありません』で山本周五郎賞受賞、二〇〇四年『号泣する準備はできていた』で直木賞受賞。本文は、『ホテルカクタス』（集英社文庫、二〇〇四年）より。

【読みのセオリー】

★心情把握は「状況」と「行動」から読み取ろう

　人間は、ある状況や事件に対して、ある思い（心情）を感じるからこそ、次の行動をおこしたり、次の言葉を口にしたりする。

　小説では心情を問う問題が頻出される。解き方をマスターして得意になろう。

■読みのセオリー［実践］心情把握は「状況」と「行動」から読み取ろう

問２

状況

帽子が持ってきた「甘く哀しい女性ヴォーカルのジャズ」を流す。その女性ヴォーカルはあまりにも、

［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

　　　　　　　　　↓　　　　　　　　　　から、

行動

きゅうりは、どうしていいかわからなくなってしまい、「①これは気恥かしい」と言う。

〔解答〕　甘く哀しく、ときどき囁くように歌った

☆「セオラム補充問題」　問題は、次の３種類があります。

　　＊差し替え　　　……該当の問と差し替えるもの

　　＊追加　　　　　……同じ問で、追加された問題

　　＊新問　　　　　……追加可能な新たな問題

＊差し替え

問４　６行目「気恥ずかしさ」を具体的に説明したものとして最も適当なものを、次から選べ。

　　ア　他人に見せたくないものを無理に見られてしまったような気恥ずかしさ。

　　イ　一人だけウィスキーを飲んで酔っぱらってしまっていた気恥ずかしさ

　　ウ　ジャズの善し悪しがわかっていない事がばれてしまった気恥ずかしさ。

　　エ　普段は見せない自分のある部分をつい見せてしまったような気恥ずかしさ。

　　オ　寂しくないと言っていたのが強がりだったとばれてしまった気恥ずかしさ。

　［答］　エ

＊差し替え

問７　空欄Ａ・Ｂには同じ言葉が入るがそれは何か、次から選べ。（Ａ20行目、Ｂ21行目「個人的」をそれぞれ空欄に）

　　ア　相対的　イ　絶対的　ウ　悲観的　エ　楽観的　オ　個人的

　［答］　オ